

令和元年 第8回 教育委員会会議録	
1. 開会日時	令和元年8月23日(金) 午後2時00分
2. 場 所	峰行政サービスセンター 第4会議室
3. 出席委員	吉野委員、佐伯委員、一宮委員、齋藤委員
4. 出席者	永留教育長、阿比留教育部長、八島次長兼教育総務課長、糸瀬学校教育課長、庄司生涯学習課長、川辺文化財課長
5. 会議書記	扇課長補佐
6. 閉会日時	令和元年8月23日(金) 午後2時45分
7. 議 事	
日程第 1	会議録署名委員の指名
日程第 2	会期日程の決定
日程第 3	教育長諸報告
日程第 4	議案第34号 令和2年度使用小・中学校教科用図書の採択結果について
日程第 5	報告第 6号 教育委員会の点検・評価報告書について
日程第 6	報告第 7号 令和元年度対馬市教育支援委員会の審議結果について
日程第 7	その他

永留教育長	<p>ただいまから、令和元年第8回対馬市教育委員会会議を開会いたします。</p> <p>議事の進行につきましては、対馬市教育委員会会議規則により進めたいと思います。</p> <p>では、日程第1「会議録署名委員の指名」を行います。</p> <p>今回の会議録署名委員は、佐伯委員さん及び齋藤委員さんを指名します。よろしくお願いします。</p> <p>続きまして、日程第2「会期日程の決定」であります。お諮りします。本会議の会期は本日、一日にしたいと思います。</p> <p>これにご異議ありませんか。</p>
会場	「異議なし」の声
永留教育長	<p>「異議なし」のようです。</p> <p>したがって、会期は、本日、8月23日の一日といたします。会議運営につきまして、ご協力をお願いいたします。</p> <p>次に、日程第3「教育長諸報告」を行います。</p> <p>資料の2ページをお願いします。</p> <p>7月27日に、そこに「しま交流事業開会式」と書いておりますけれども、これは、3泊4日で対馬の魅力に出会ってもらう生涯学習課の事業として、市内から12名、市外から38名の小中学生が参加をして、この事業が行われております。ここの出会いの式で挨拶をいたしました。</p> <p>私は参加をしていませんので記録はありませんけれども、27、28日に県中総体が行われております。これに、教育委員会事務局からは、学校教育課長と担当指導主事が参加をしております。結果の一部を紹介しておきたいと思いますが、陸上で1年1,500メートル、2年1,500メートル、女子砲丸投げ、この3種目で1位になっておりますし、共通400メートルと3年1,500メートルの2種目で2位になっております。この1位・2位になった5名、5種目で九州大会に参加をしております。また、共通200メートルと400メートルで標準記録を突破し、全国大会へ1名が出場をしております。他の球技・武道等は、健闘むなしく、上位進出はなりませんでした。というか、剣道はたしか準優勝ですかね、巖中の男子の剣道が準優勝だったようです。</p> <p>それから、29日にV・ファーレン長崎が来訪をしております。V・ファーレン長崎が、サッカーだけではなくて地域の交流事業に</p>

も取り組むということで、そういう紹介がありました。

それから、8月1日に、2年に1回開催をされているんですけども、教委連の九州大会が大分市でありましたので、参加をしております。

それから、4日に、赤米子ども交流事業開講式がありました。岡山県の総社市、それから種子島の南種子町から小学生がそれぞれ来島し、豆殿小の子どもたちと交流を行っております。当初2泊3日の予定でしたけれども、台風8号の接近により1泊2日に変更をして実施しております。

それから、5日の日に、第18回の教育懇談会が実施をされました。これは、現職校長それから退職校長、それから市教委の三者で、それぞれ対馬市の教育についての懇談を行っております。今年のテーマは、学校規模に応じた特色ある教育活動の展開について」ということで、協議を行っております。

それから、7日に、亡くなられた日高元之先生の死亡叙勲の伝達を行いました。

それから、8日に、教員採用模擬面接を行っておりますが、2次試験の受験者が、今年は小学校4名、中学校4名の面接申し込みがありましたので、終日、面接指導を行っております。

そして、16日に教科書採択協議会を実施しております。選定委員会による選定結果について協議を行いました。詳しくは、この後の議案で担当の方から説明があります。

それから、19日、13時から、学校給食研究大会の開会行事だけ出ました。そこで祝辞を述べて、15時から、俗にいう「離島甲子園」ですが、正式名称は「国土交通大臣杯 第12回 全国離島交流中学生野球大会」というのが、19日から22日まで対馬市で開催をされました。全国24市町村から25チームが参加をしております。選手とか保護者とか関係者等、総勢600名以上のお客さんを迎えて実施をしております。

対馬からは2チーム、参加をしております。「TSUSHIMA」というチームと「対馬ヤマネコボーイズ」というチームです。「TSUSHIMA」チームは、1回戦、石垣島チームに敗退をしました。この石垣島チームが優勝をしております。「対馬ヤマネコボーイズ」の方は、1回戦、三宅島チームに勝って、2回戦は愛媛県の上島チームに勝って、ベスト8まで進みました。準々決勝で、壱岐のチームに惜しくも負けております。

	<p>この4日間ですが、天候に非常に恵まれませんでした。雨が降ったり、かなり豪雨的なものもありましたけれど、運営スタッフやボランティアの頑張りがありまして、予定どおり終了することができております。</p> <p>以上で、諸報告を終わります。</p> <p>報告事項について何か質疑等ありましたら、「その他」の項でお受けしたいと思います。</p> <p>続きまして、日程第4、議案第34号「令和2年度使用小・中学校教科用図書の採択結果について」を協議とします。</p> <p>事務局から提案理由の説明をお願いします。糸瀬課長。</p>
糸瀬課長	<p>失礼いたします。</p> <p>資料につきましては、ちょっと分厚目の、令和2年度使用小・中学校教科用図書採択にかかわる資料というのを差し上げております。これにつきましては、会議終了後、回収をいたしますので、よろしく願いをいたします。</p> <p>それでは、議案第34号「令和2年度使用小・中学校教科用図書の採択結果について」、ご説明をいたします。</p> <p>まず採択事務の日程についてご説明をいたします。</p> <p>先ほどお示しをいたしました資料の3ページをお開きください。</p> <p>今回の採択事務につきましては、まず6月7日金曜日に第1回、そして8月16日金曜日に第2回の採択協議会を開催いたしました。</p> <p>教科書の調査研究につきましては、調査員の第1回会議を6月12日に開催し、調査員の委嘱、そして採択事務の説明、教科用教科書見本の配付を行い、調査研究を開始いたしました。その後、第2・第3回を各教科ごとに行いまして、その調査結果を7月12日の金曜日に提出をしていただきました。</p> <p>また、調査研究と並行いたしまして、教科書見本の展示と学校巡回展示を行っております。教科書見本の展示につきましては、対馬市交流センター、そして峰の行政サービスセンター、上対馬総合センターの3カ所で行いました。学校巡回展示につきましては、市内全小学校で実施しております。</p> <p>それから、7月16日に、第1回の選定委員会を開催いたしました。その後、第2・第3回目を各教科ごとに行いまして、その選定結果を8月8日に提出をしていただいたところでございます。</p> <p>選定委員の先生方には、教科書の研究とあわせまして、県が出し</p>

	<p>ております選定資料、それから対馬地区の調査員の調査報告、そして学校巡回展示の際のアンケートをもとに、協議をしていただきました。</p> <p>以上が、採択事務日程の報告でございます。</p> <p>続きまして、資料の4ページをご覧ください。</p> <p>ここでは、教科書の選定推薦順位を1位から3位まで、丸数字で示しております。その根拠となるものにつきましては、5ページから最後の43ページですかね、ちょっと多いですけど、ここに選定委員会からの選定報告書というのを載せております。これをもとに、先ほどお話をしました4ページの選定順位が決められているということでございます。</p> <p>なお、中学校の教科書につきましては、平成30年度の検定において新たな図書の申請がございませんでしたので、前回の平成27年度採択における調査研究、調査選定の資料及び4年間の使用実績を踏まえまして現在使用している教科書を1位として、推薦をしているところでございます。</p> <p>今ご説明しましたことをもとに、最初に戻りますが、資料1ページ、これが小学校の教科書、教科用図書の採択案でございます。そして、2ページ目が中学校、これが現在使われている教科書の順番という、教科書ということになります。</p> <p>このとおり、令和2年度の小・中学校教科用図書採択案というものを提案いたしたいと思っております。よろしくお願ひいたします。</p>
永留教育長	<p>説明が終わりましたので、審議方よろしくお願ひをします。質疑、意見等はありませんか。</p> <p>資料が多いようですので、少し時間をとりたいと思っております。目を通してください。</p>
吉野委員	<p>中学生の社会ですが、地理・歴史・公民は、1・2・3年生という学年なんです。</p>
糸瀬課長	<p>はい。基本、そのようになっています。</p>
吉野委員	<p>1年生が地理をするということですか。</p>
糸瀬課長	<p>はい、そうです。昔は、理科も1・2年でという見方がありましたけど、最近はまだ教科書も平成から変わって、学年ごとと。</p> <p>特に、理科はもう既になっております。</p>
佐伯委員	<p>実際に教科書も見せていただきましたけど、やはり選ばれているものというのは、わかりやすくできているなという。</p>

	<p>国語で1位と2位を見比べたときに、2位のほうが情報量は多く感じたんですけど、ただ文字は小さくて、ちょっと取っつきにくい雰囲気があった。なので、たくさんの資料の中から、調査の先生たちも大変だったと思うんですけど。</p>
吉野委員	<p>結局、この書籍が1年から6年までということなんですよ。</p>
糸瀬課長	<p>そうです。</p>
吉野委員	<p>決める時に、高学年はこっちがいい、低学年はこっちがいい、困りやせんかったかな。</p>
糸瀬課長	<p>その辺について、例えば年間の計画の並行性とか、そういったことがあるので、どうしても1社にせざるを得ないことはあります。</p>
永留教育長	<p>一宮委員さん、齋藤委員さん、何かございませんでしょうか。</p>
吉野委員	<p>質疑は難しいね。</p>
永留教育長	<p>吉野委員さんと佐伯委員さんは、選定委員会委員で、そこに参加をさせていただいておりましたね。 よろしいでしょうか。</p>
吉野委員 佐伯委員	<p>はい。</p>
永留教育長	<p>じゃあ、質疑等ないようですから、これから議案第34号を採決します。 お諮りします。議案第34号「令和2年度使用小・中学校教科用図書の採択結果について」は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。</p>
会場	<p>「異議なし」の声</p>
永留教育長	<p>「異議なし」と認めます。よって、議案第34号は原案のとおり可決されました。 続きまして、日程第5、報告第6号「教育委員会の点検・評価報告書について」を議題とします。 事務局から報告をお願いします。八島次長。</p>
八島次長	<p>それでは、報告6号の「教育委員会の点検・評価報告書について」、ご説明申し上げます。 資料は、別冊の教育委員会の点検・評価報告書をご覧いただきたいと思います。 まず、提案理由といたしましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定により、教育委員会は、その権限に属</p>

する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに公表しなければならないとされています。

この報告書は、8月7日に開催された第2回教育委員会の点検・評価委員会で最終案が決定されましたので、教育委員会が報告し、令和元年第3回対馬市議会の定例会に提出するため、ご承認をお願いするものです。

今回、昨年度に引き続き3名の学識経験者に委員を委嘱し、まず7月の8日に第1回の点検・評価報告を開催し、教育委員会事務局から、項目ごとに説明を行いました。それが、報告書の11ページから36ページでございます。その後、点検・評価委員から所見をいただきまして、8月7日に第2回目の点検・評価委員会を開催し、委員からの所見に対する確認を行い、評価報告書をまとめております。

まず、学識経験者の所見として今回できるだけ改善を要する点につきましては、2ページから9ページに掲載しております。

まず、評価できる点につきまして、2ページをご覧ください。

第1、教育委員会の活動及び管理執行事務、うち教育委員会及び教育委員の活動としましては、1、教育委員会会議の運営改善で、議事録をホームページだけでなく市広報紙に掲載したことは、市民へ広く教育委員会の活動や会議の内容を周知する上で、より充実したものとなっているなど、4項目について。また、次2の、教育委員会が管理または執行する事務のうち、教育長にできない事務の中では、①教育行政の基本方針に関することで、対馬市教育振興基本計画は、他の計画との関連も踏まえ、非常によく作成されていると。また、文化財の指定または解除に関することでは、対州馬や姫神山砲台跡の対馬市指定文化財への指定についてなど、5項目について評価をいただいております。

3ページをお願いします。

第2、教育委員会事務局の執行事務、教育委員会から教育長に委任される事務の1番、学校教育の推進に関する事務では、①地域特性を踏まえた教育の充実では、初任者研修の半減により、教師の負担減だけではなく、児童生徒と向き合う時間が少しでも確保できることは望ましく思うといったことや、対馬独自の地区研修は、ふるさと学習を定着させていく意味で、大変、いいことであった。また、管理職員の対馬出身者の減少が進む中で、新補及び転入管理職

員への研修会が昨年度にもまして工夫・充実した研修内容となっており、評価できる。新任校長学校訪問は平成28年度から1回となり、2回目は文書報告となって、内容の充実を危惧していたが、電話対応や随時訪問の実施など細やかな新任校長指導がなされていることなど、8項目について評価をいただいております。

それから、5ページ、お願いをいたします。

2番、社会教育の推進に関する事務では、①家庭教育の推進で、家庭教育の充実を図るため、「つしまっ子家庭教育10ヶ条」のチラシを新入学の園児や児童へ配付したことや、市民美術展は、出品数の増加を図るため、新たに表彰規定を設け、出品者を表彰するなど、工夫がうかがえるといった内容など、8項目について、評価できるというご意見をいただいております。

次に、改善を要する点につきましては、7ページからになります。

第1、教育委員会の活動及び管理執行事務のうち、1、教育委員会及び教育委員の活動についてでございます。

①教育委員会と市長との連携では、総合教育会議は、教育に関して市長と直接意見交換ができる重要な会議である。1回の会議開催は残念である。教育委員会からの情報提供や課題の提示を行い開催要請するなど、積極性が望まれる。また、市職員の人事権や予算編成権のない教育委員会が、普段できない教育行政の課題や要望を伝え、実現させるためにも、事業実施時期や予算編成時期前、人事異動前など、開催時期や回数の見直しをしてほしいというものです。

次に、2番、教育委員会が管理又は執行する事務（教育長に委任できない事務）のうち、①学校その他の教育機関の設置及び廃止に関することでは、対馬市立学校及び幼稚園統合推進計画も、来年度が10カ年の最終年度になる。次期計画策定に当たっては、小さな集落が散在し、縦に長い対馬の地理的な特色を踏まえ、ICT教育の充実など、複式学級を小学校でも可能な限り存続させていくような計画が望まれる。小規模小学校と中学校を1つにまとめて、小中一貫の義務教育学校にするなど、柔軟な発想で次期計画を工夫してほしいなど、2項目が上げられております。

次に、第2、教育委員会事務局の執行事務で、1番、学校教育の推進に関する事務、①中堅教諭等資質向上研修について、学校現場の教職員年齢構成はそれぞれ異なり、中堅教諭の果たす役割もさまざまなので、流行の研修だけでなく、各学校が抱える実情に応じた

○J Tや職員間人間関係を重視した研修も工夫してほしいなど、3項目を上げられております。

8ページをお願いします。

2番、社会教育の推進に関する事務では、①社会教育の各種団体との連携を図った成人教育の充実、家庭教育の推進、社会教育施設の充実について、各団体単独の事業が多く、広く市民に開けた事業の取り組みや地域行事等に、積極的に協力していく等の取り組みが必要。各団体の会員数の減少等による組織の弱体化を補うため、市町内で活動しているボランティア団体等との連携を考えてみてはどうか。

それから、④人権・同和教育の推進では、「じんけんを考えるつどい」の参加者が少ないとのことでしたが各学校に当日のビデオを配付し、生徒全員が主張できるように工夫できないか。

⑤子どもの体験型学習の充実では、評価項目を教育振興基本計画の施策に合わせた「郷土を愛するつしまっ子の育成」に改めたほうがいい。そうすることで、体験型学習を通じた教育委員会の重点事業とふるさと学習が系統的で具体的に取り組める。他課との総合関連化を図った複合事業としての見直しを望まれる。

それから、⑩市内所在文化財及び関係施設の保全及び修理では、市内にある文化財の保存整備はまだ不十分である。文化財保護審議会委員をもっと活用したり、文化財保護審議会委員を増やし、文化財とその周辺の整備を図り、市民の関心に対応できるよう努めるべきである。

また、⑪文化財に係る防犯対策では、指定文化財等の保存整備や維持管理には関係組織や団体の協力も得て行われている。しかし、発掘・調査・保存だけではなく、維持・管理等、文化財に係る人員の補強や確保、人材の育成が望まれるなど、13項目の指摘や要望を受けております。

この所見等については、今後また再検討、努力をしてまいりたいと考えております。

以上、簡単ですけども説明を終わります。

永留教育長	報告が終わりましたが、本件に関して質疑等はありませんでしょうか。ありませんか。
会場	「なし」の声
永留教育長	<p>質疑等ないようですから、報告第6号「教育委員会の点検・評価報告書について」の報告は終了いたします。</p> <p>続きまして、日程第6、報告第7号「令和元年度対馬市教育支援委員会の審議結果について」を議題とします。</p> <p>事務局から報告をお願いします。糸瀬課長。</p>
糸瀬課長	<p>失礼いたします。</p> <p>それでは、報告第7号「令和元年度対馬市教育支援委員会の審議結果について」、御報告をいたします。</p> <p>これも、お手元にA4、1枚物の別紙の資料を載せてお配りしておりますので、ご覧いただければと思います。これにつきましても、会議終了後、回収をいたします。</p> <p>本年7月12日に、第1回教育支援委員会を開催いたしました。</p> <p>今回、小学校1年生の児童1名、小学校2年生児童2名のそれぞれの保護者から、年度途中の通級指導教室への入室希望があり、その適否について審議をいたしました。学校での状況、それから検査結果等をもとに、対象児童にとって効果的かつ望ましい支援ができるよう、総合的に検討がなされました。</p> <p>その結果、小学校1年生の児童と小学校2年生の児童1名については、通級指導教室での支援をすることが望ましいという判定がなされました。また、小学校2年生の児童1名については、検査結果の資料不足のため、この場での承認を、保留をいたしております。資料を取りまとめた上で、委員長承認とすることといたしております。</p> <p>以上でございます。</p>
永留教育長	報告が終わりましたが、この件に関して質疑等はありませんでしょうか。
佐伯委員	「資料不足」ということなんですけれども、差し支えない範囲で詳細をお願いいたします。
糸瀬課長	<p>はい。</p> <p>保護者からの入級希望ですね、これは、これがまず第一なんです、その後、子どもたちの学校での様子、それから、その検査結果というのは、いわゆる発達検査のことです。発達検査を受けて、まだ、いない。小さいころに受けているんですが、直近で受けてなか</p>

	<p>ったんですよ。その結果が出ないもんだから、お医者さんの診断が出ないもんで何とも判断のしようがないということで、この場では保留。そして、その後、保護者に対して「検査を受けてください」というような助言をして、その検査結果が出た後に、委員長による承認という運びにしようということで結論が出たところでございます。</p>
佐伯委員	はい、わかりました。ありがとうございます。
永留教育長	ほかにありませんでしょうか。
会場	「なし」の声
永留教育長	<p>ほかにないようですから、報告第7号「令和元年度対馬市教育支援委員会の審議結果について」の報告は終了いたします。</p> <p>続きまして、日程第7、「その他」の事項に移ります。</p> <p>まず初めに、各課の事業予定を報告させていただきたいと思っております。</p> <p>お手元に9月分の事業予定表を配付しておりますので、ご覧ください。</p> <p>教育総務課から順に、主な内容について報告をお願いします。八島次長。</p>
八島次長	<p>それでは、教育総務課関係の事業について申し上げます。</p> <p>まず、11日から9月の議会定例議会の開催となっております。24日までの予定となっております。</p> <p>それから、12日に文教総務委員会が行われます。</p> <p>それから、記載しておりませんが、25日に、第2回目の浅海中学校の閉校準備委員会が開催される予定です。</p> <p>それから、27日が、第9回の教育委員会会議の予定としております。</p> <p>月間業務といたしまして、議会の一般質問等の調整でありますとか、10月に予定をされます決算特別委員会への資料の準備とかいったことが出てまいります。</p> <p>以上です。</p>
永留教育長	学校教育課、お願いします。
糸瀬課長	<p>失礼いたします。学校教育課でございます。</p> <p>まず、9月の2日、5歳児健康診査検討会議、対馬病院で行われます。</p> <p>それから、9月の3日は定例校長会、9月の5日は定例教頭会、</p>

	<p>いずれも豊玉文化会館でございます。</p> <p>それから、6日、公立高校入学者選抜実施要領説明会が行われます。これは、県の高校教育課、担当が来て、今年度の高校入試について説明をするという会議です。</p> <p>それから、10日が養護教諭運営委員会。</p> <p>そして、12日ですけれども、巖原北小学校に対する学校経営研究訪問。2学期は2校、予定をしておりますが、そのうちの1校が、この巖原北小というところでございます。</p> <p>それから、15日、大船越中学校を除く全ての中学校と、小・中併催も含めた合同の運動会というのが実施をされます。</p> <p>それから、22日、今里、豊玉、乙宮、各小学校の運動会が計画をされております。</p> <p>それから、25日、学力向上学校訪問。これは、県教委が実際に訪問して、それに市教委の担当も同行をするという会でございます。県教委としては、3年間で全ての学校を回ると。全ての小中学校を回るという計画の中での、この計画というところでございます。</p> <p>それから、26日、教育長・校長合同研修会。これは、いわゆる人事にかかわる研修会でございます。これで、これから今年度の人事採用が始まるというところでございます。</p> <p>それから、27日、療育研修会。</p> <p>そして、29日に、南小、巖原幼稚園の運動会が計画をされております。</p> <p>以上です。</p>
永留教育長	生涯学習課、お願いします。
庄司課長	<p>それでは、生涯学習課の行事予定についてご報告いたします。</p> <p>まず、7日の日に、巖原町のフロアカーリング大会が開催をされます。同じく7日に、美津島町で120分耐久リレーマラソン大会が開催をされます。</p> <p>それから、21日土曜日ですけれども、上県町におきましてスポーツ推進委員の研修会を予定しております。</p> <p>月間業務といたしましては、例月なんですけれども、夢づくり基金補助金の交付決定事務、そして、議会のですね、決算審査の準備等が入っています。</p> <p>以上でございます。</p>

永留教育長	文化財課、お願いします。
川辺課長	文化財課は、9月は14日の土曜日に、豆殿の赤米の神田の公開事業が入っております。今のところ、それだけの予定です。
永留教育長	事業予定の報告が終わりましたが、この件に関して質疑等はありませんでしょうか。吉野委員。
吉野委員	文化財課の14日の赤米の公開事業の内容等はもう決まっておりますか。
川辺課長	現地集合で、通常はその神田の中には入れないようになっているらしいんですけど、そのときはちょっと入るといえるか、中にちょっと入って、現地のその稲穂の生育状況を見て簡単な説明をするくらいということですか。
吉野委員	前、田植えには行ったことはあったんですけど、それから総社市とか何かの、何かね、研修会かサミットみたいなのが、これとは全く別で、今これは田んぼの現地での公開なんですか。
川辺課長	そうですね、はい。
吉野委員	わかりました。
永留教育長	去年でしたかね、赤米が実るころ写真撮ったり、絵に描いたり。
川辺課長	そこまではしないとのことですか。
永留教育長	ほかにありませんでしょうか。佐伯委員さん。
佐伯委員	浅海中学校の閉校の準備が進んでいるようですが、特段、障害とかはなく、そのまま。
八島次長	今のところは、順調。
佐伯委員	そうですか。
八島次長	スクールバスとかまた閉校準備とかいろいろあるみたいです。
佐伯委員	はい、わかりました。ありがとうございます。
永留教育長	ほかにありませんでしょうか。 ないようでしたら、次に移りたいと思います。 事務局から、何かその他でありますでしょうか。 どうぞ。
糸瀬課長	先ほど教科書関係のご承認をいただきましたけれども、これにつきましては、採択事務を厳正、適正に行うという趣旨から、9月1日が長崎県の公表日となっております。よって、それまでは、この資料も含めてです、もちろん回収をさせていただきます、それまで

	<p>の間は教育委員会留めでお願いをしたいと思います。</p> <p>このことについては、各学校内においても、誰が選定委員で、誰が調査委員かというのは、もう部外秘、同僚も知らない中での作業、秘密にされるということになっておりますので、ご配慮方、お願いをいたします。</p> <p>以上です。</p>
永留教育長	<p>ほかにありませんか。</p> <p>ないようですので、本日の会議はこれで終了いたします。</p> <p>次回の会議を9月27日金曜日に開催いたします。</p> <p>詳しくは事務局から改めて通知いたします。</p> <p>以上をもちまして、令和元年度第8回対馬市教育委員会会議を閉会いたします。お疲れ様でした。</p>

<p>会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。</p>			
令和	年	月	日
		委 員	(自署)
		委 員	(自署)